

ワインと音楽のタベ  フレンチ・ロック

# SEMTAZONEがやってくる!



Charlie-vocal, saxophone, guitar

Robin-guitar, bass

Morgan-drums, xylophone

Sara-vocal, piano, bass

2010年3月12日 (金) 開場18:30 開演19:00  
甲府富士屋ホテル チケット3,000円

チケットのお求めは、  
(財) 山梨県国際交流協会 Tel. 055-228-5419  
甲府富士富士屋ホテル Tel. 055-253-8111  
(株) サドヤ Tel. 055-253-4116  
La Muse Tel. 055-275-8540

### CONTENTS

やまなしの思い出 Memories of Yamanashi	2
県海外技術研修員・派遣職員レポート	
JICA 通信「ボリビア訪問記」他	4
Osewani narimashita!	5
Relatos das estagiárias brasileiras	6
French Band "SEMTAZONE" comes to YAMANASHI, etc.	7
YIA info 「ワールド・チャリティクリスマス報告」	8
「山梨ーサウダデ!!」	
Cooking @ Home フランス家庭料理「クロック・ムッシュ」	
Information	9
YIA Event Calendar	10

文化庁「地域文化芸術振興プラン」、(財)山梨県国際交流協会設立20周年記念事業として、フレンチ・ロックグループ「セムタゾン」がやってきます。今回は、香り豊かな県産ワインと富士屋ホテルオリジナル・フレンチビュッフェをお楽しみいただきながら、県内で活躍するプロの音楽グループ「ロストカラーピープル」をはじめ、邦楽バンド『天河道(テンガドウ)』とのコラボレーションを合わせたスペシャルイベントです。(詳細は、チラシ参照)

O grupo francês de rock Semtazone virá para Yamanashi como parte do Plano de Desenvolvimento Cultural e Artístico Regional da Agência de Assuntos Culturais (Bunkacho) e comemoração do 20o Aniversário de Fundação da Associação Internacional de Yamanashi. Os participantes poderão degustar os diversos vinhos yamanashianos ao som da banda yamanashiana Lost Colour People e do grupo de música tradicional japonesa Tengadou.

The French rock band "Semtazone" will be performing in Yamanashi, as part of the Agency for Cultural Affairs' plan for the Promotion of Regional Culture and Art in an event commemorating Yamanashi International Association's 20th anniversary. While enjoying Yamanashi's wine and french buffet, you will also be able to listen to local musicians "Lost Colour People" and the traditional Japanese band "Tengado."

# Memories of Yamanashi

## やまなしの思い出

昨春来日した県海外技術研修員、県費留学生、派遣職員、自治体協力交流研修員の皆さんが、この度それぞれの研修、研究等を終了しました。

山梨での日々や研修等の様子を振り返り、代表して3人の皆さんにさまざまな思いを綴っていただきました。

出身／研修（研究）内容／研修（研究）先



# Yang Shuyan

## 私からみた日本

楊 淑艶 Yang Shuyan

中国 / 看護 / 山梨大学医学部付属病院

2009年5月27日、四川省の外交事務局に派遣され、私は好奇心、期待と少しの不安を持って、日本のこの土地、山梨県に足を踏み入れました。

日本に来ることは、とても貴重な機会です。だから私はとても大切にしてみました。できるだけ努力して日本語を学び、日本の先進の看護管理と技術を勉強し、多く日本の文化を理解しようと努めました。帰国後、勉強したことを効果的に活用することで、中国の文化および看護事業の発展に貢献できるのではと思っています。

山梨で生活をはじめ、まずは異国異郷の風土人情と民族文化を感じました。

日本人の親切心と友好的な対応は、私の不安をすぐに取り除いてくれました。特に日本は自然環境を守り、資源を大切にしながら合理的に有効活用しているところは私たちが参考とするべきところです。

特にうれしかったのは、私の部屋のベランダから伝説の富士山を見ることができたことです。富士山が見え、富士山的神聖さを感じることができ、その美しい景色に圧倒されました。更に幸運に恵まれたのは8月初め頃。富士山の山頂に登って、広々の雲海を下界に見据えた時のその感動する気持ちは、言葉で表すことはできません。少し残念だったのは、美しい日の出を見ることができなかったことです。

とても忘れ難い思い出は、関西旅行です。

広島城は、天守閣の最上階を登って、広島市の美しい景色を一望しました。歴史博物館は、戦国時代の歴史資料を多く陳列していました。原爆ドームは、人類歴史上最初の原子爆弾による被爆の惨禍を伝えてくれました。原爆ドームは大切な歴史の証人また核兵器廃絶と恒久平和を求める誓いのシンボルです。

宮島の海に浮かんでいる牌坊は一番最初に目に飛び込んできました。牌坊は巨大で、朱色の建築はとても人目を引きまします。東大寺の大仏は巨大で、氣勢が雄大で、ユニークな工夫がほどこしてあります。春日大社で鹿と触れ合った時間は、一番楽しかったです。

その他にも多く体験しました。日本の伝統舞踊、音楽、茶道、書道、清里のキャンプ、身延山久遠寺の見学、市川大門の漉き和紙の体験、高校生との交流、

農林高校高校の文化祭体験、花火大会、小瀬スポーツ公園、河口湖、武田神社など……。より多くの日本文化を知り、体験することで、更に日本の民族文化を深く理解し、自分の視野を広げることができたと思います。

山梨県国際交流センターでは、いろいろな国の人たちと共に生活し（ブラジル、韓国、アメリカ・・・）、他の国の文化や習慣を体験しながら、お互いの文化を分かち合い、尊敬し合うことの大切さを学びました。

山梨大学の医学部付属病院の研修生としての専門的な研修の日々は、とても充実していました。日本の医療体制、山梨大学の医学部付属病院の近代的な施設、心のこもったサービス理念は、すべて参考とすべき価値のあるものでした。看護の人道的配慮、患者を十分に尊重すること、医療機関に携わる者としての意識の高さは、病院の質の高さ、医療機関としての基盤がしっかりと形成されていたからだと思います。

病院の病棟の環境はきれいできちんとし、整然として乱れないので、患者が治療に専念し、療養するにはとても良好な環境です。各種医療器具、用品は大変便利です。各種の電子器具、電動の施設は、患者のために高い効率の看護を提供し、そして正確な情報をも提供することができます。看護師たちが患者に対するサービスはいつもきめ細かく親切で、患者のプライバシーを保護することにもきちんと配慮していました。病院での研修では、質の高い専門的な経験ができ、たくさんの新しいことを学ぶことができました。そして多くの日本の友人と知り合うことができました。

8ヶ月間、日本での生活は、一生忘れられない思い出となりました。

私は日本国民の友好的で親切な対応、日本の先進的な文化を母国を持ち帰り、中日の友好交流のために自分が日本で学んだ知識を伝えていきたいと思えます。この機会を私に与えてくださった山梨県に心より感謝しています。私に親切にしてくださった皆さん、本当にありがとうございました。感謝しています。

日本でお世話になった皆さん、ぜひ中国へ、四川省へ遊びにきてください！

# Chae Hyeon Sook

## 暖かい県民の心があふれている山梨県

蔡 賢淑 Chae Hyeon Sook

韓国／日本の地方行政の研究／山梨県国際交流課



山梨県に暮らしはじめてからもう2年目になった私にとっては、生活すればするほど発見する楽しみがあり、妙に魅力がある地域だと感じています。

ここで経験したことは、人生の中で、またとない大切な時間だと思っています。言葉では表現することができないほどなので、帰国後は山梨県を懐かしく思う時、私の心の奥から一つ一つ取り出すつもりです。

最初に山梨に着いた時は、静か過ぎる地域で退屈だと思いましたが、馴染んで行けば行くほど、宝探しをする気持ちになったのはなぜでしょう？

山梨県といえば、富士山。豊かな自然とあいまって生きている山梨県の姿が、私の心をぐっと引き込んでいきました。

私の仕事は、県庁で姉妹道の韓国忠清北道との交流や日本地方行政の研究、行政翻訳、学校訪問、山梨県庁のホームページに情報を載せたり、県内取材レポートを書くことなどでした。

週末は時間を取り、あちこちに旅行したり、イベントに参加したりして、できるだけ幅広い経験をしたいと思いました。

職員間の交流をはじめ、文化交流、青少年交流、スポーツ交流など様々な交流を通じて、言葉のみならず、人と出会うことの大切さを感じました。

一切、知らない国の人なのに、気持ちを尽くして接すれば、心が通じるという経験は素晴らしい限りでした。

さらに、私がここで出会った暖かい心を持っている方々についても、そうでした。

富士山頂まで登った時のご来光の感動、富士五湖の一つ、本栖湖でカヌーを体験し、味わった快感、富士川でスリルを満喫したラフティング、日本ならではの魅力的な味の甲州ワイン、しこしこする山梨名物、太い麺のほうとう作り体験、有名な「信玄公まつり」に着物を着て参加、甲州弁大会の県民の熱気、ミレーの本物が展示されている県立美術館、絞り染めの素晴らしい着物が展示されている久保田一竹美術館、シルクロード美術館など、あふれんばかりで、ここに書ききれないほどです。

国際交流を通じて、知らない国の人達が触れ合いながら親しくなって行く姿を見て、国際交流の大切さを実感。大自然とのふれあいの中では山梨県の清冽な美しさ、

地元ならではの体験からは故郷の風景、県民とのふれあいの中では暖かい心を感じることができました。何よりも、私がここで無事に暮らすことができたのは、私の周りの方々が励ましてくれたからです。

私が海外旅行ではじめて行ったところは、日本でした。

その時、私は二人の友達と一緒にバックパック旅行をしたので、本を片手に道を聞きながら旅行をしました。一日中歩いたり、道に迷ったりしながら見たいところを直接訪問しました。美しい所や素晴らしい建物、美味しいものなどいろいろありましたが、その時を思い出すと、一番もう一度訪れたいと感じられるのは、他でもなく素朴な方々や親切な方々でした。

私が道に迷った時に親切に道を教えてくれたおじさん、電車に乗る方法を教えてくれた駅員、雨に濡れながらサッカーを観戦している時に、雨具をわざわざ貸してくれた知らないおばさん、私が慣れていない県庁の仕事をする際に、いろいろ工夫することを教えてくれた職員たちなど、暖かい心と思いやりをいただいたことが、思い出になっています。

もし、私がその時に悪い人と出会って、すりにあつたり、不親切な人にあつたような経験ばかりだったら、二度と行きたくないところになったかもしれません。

自然、文化、そして人がバランスよく調和を取れた所が、山梨県ではないかと思えます。私にとって山梨で一番の思い出は、「おもてなしの心」にあふれた山梨の県民だと思います。

山梨県は美しい自然に加え、私の心に残る方々が多く、いつか再び訪ねたいところだと深く感じています。

今まで、私を励ましてくれた方々や手伝ってくれた方々に、心を込めて感謝申し上げます。

韓国へおいでになられたら、忠清北道には私が待っていることを忘れないでください。また、会いましょうね。

ヤマナシケン、サランヘヨ！♥♥

# Kondo Maribel Manami

## 大切な出会い&思い出

近藤 マリベル まなみ Kondo Maribel Manami

パラグアイ／観光ビジネス／甲府富士屋ホテル



私が生まれ育った国は南米パラグアイです。私の父が山梨県出身なのでこのように研修で来ることができました。

私と同じく研修で来ている人達は他にもいます。ブラジル、中国、ペルーからも来ています。私達研修生の日本での生活は5月27日から始まりました。最初のヶ月間は国際交流センターで日本語の勉強をしました。挨拶の基本や日常会話に必要な日本語を勉強する事が出来たので重要なヶ月間だったと思います。

7月からは、甲府富士屋ホテルでの研修が始まりました。総務課、婚礼課、厨房、宿泊課、宴会、フィットネス、各テナントで研修をしました。幅広く研修ができ、とてもよかったです。

日本へ来たのは今回初めてなので、来る前は不安でいっぱいでしたが、国際交流センターには私達研修生の他にも、中国の留学生、韓国、アメリカ、そしてフランスの人達が一緒に住んでいたのが毎日楽しかったです。初めて自分の国、家族、友達から離れて寂しい思いをするかと思いましたが、センターは私達の第二の家であって、センターに住んでいる仲間達は私達の大家族です。毎日、帰ったら一緒に夕飯を作ってみんなでその日の出来事を話しながら食べていました。いろいろな国の文化や言葉を知る事ができ、各国の料理をみんなで作って一緒に食べ、そして時々誕生日パーティーをしてとても楽しかったです。

国際交流センター、県庁、そして他にも様々なイベントにも参加しました。

富士登山、8合目であきらめて下ろうかと思いましたが、あきらめないで頂上まで登って本当に良かったです。頂上から見る景色はとても綺麗でした。富士山に登ることができ、これから何でも乗り越えられる、そんな気がしました。

八ヶ岳青少年自然の家でのキャンプでは、各国の料理を子供達に手伝ってもらって作ったので楽しい週末でした。子供たちも、いろいろな国の人達に触れ各国の文化の違いを見て感じていただけたと思います。

身延山では、和紙でハガキを作りました。みんなそれぞれ、自分たちのオリジナルデザインができ上がり、よかったです。

花火大会にはみんなで浴衣を着て市川三郷町まで行きました。綺麗な花火ばかりでした。

農林高校での収穫祭や高校生との交流にも行きました。とても、楽しかったです。

す。日本の高校生と自分の国の高校生の違いがよくわかりました。

書道、茶道、生け花、アイススケートはどれも初めての体験だったので、日本の文化を学ぶことができ勉強になりました。

山梨と言えばいろいろなお土産を思い出します。センターのベランダから見える景色が好きでした。富士山や紅葉はともきれいなので、私はいつも外を眺めていました。

山梨は、自然に恵まれ、落ち着いた感じで、とても居心地がよかったです。毎朝、研修先のホテルへ行く途中、景色をボーッと眺めながら行くのが好きでした。山の上に見える雪や、紅葉を眺めながら自転車をゆっくりこぎながら行くのが好きでした。

そして山梨で食べた桃、ぶどう、柿、なし、甘くてとても美味しかったです。勝沼で試飲したワインもとても美味しかったです。「Japan Wine Competition 2009」で試飲した数々のワインもすずいと思えました。山梨でこんなに数多くのワインがあるとは知らなかったので驚きました。

一番印象に残ったのは知人と10月の終わりに清里へ紅葉を見に行き、「おいしい学校」で食事をしている時に、私たちの研修期間が8ヶ月間なのでちょうど春の桜が咲くのは見られないと言う話を聞いて、食事が終わって帰ろうとしていた時に外へ出たら、学校の駐車場のすみっこで桜の花が咲いていたのには驚きました。本当に嬉しかったです。

研修期間も残りわずかとなり、帰国する日が近づいてくるにかけて、もうちょっと残りたいと言う私達の気持ちは大きくなっていくばかりですが、これからも頑張りたいと思っています。

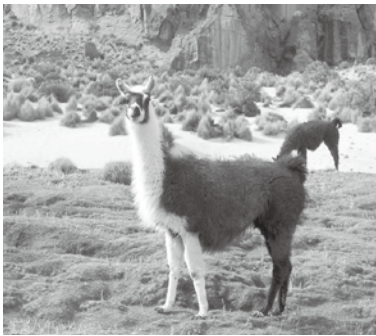
最後に、研修生を代表して感謝の気持ちを伝えたいです。

県庁の皆さん、私たちにこのようなチャンスを下さって本当にありがとうございます。センターの皆さんやいつも私達を支えてくださった人達には心から感謝しています。そして、センターの仲間達や日本の友達には、さようならではなく、また会いましょう！

Muchas Gracias, Muito Obrigada, Thank You, Merci, Gomawoyo, Shie Shie, ありがとうございます！！



塩湖の上での撮影



ボリビアといえば、リャマ



伝統織物をするボリビア女性



中古日本車が走ってます！



いっぱい食べて大きくなって！



広瀬美雪さん、活動場所の教会にて



かつて銀山で栄えたボトン



久しぶりの再会...

みなさん、こんにちは！  
今回の JICA 通信は、ボリビア訪問記をお届けします。去年 11 月、ボリビアで活動する甲府市出身の青年海外協力隊、広瀬美雪さんの取材に同行しました。

美雪さんは、2009年3月下旬に南米ボリビアに派遣されました。職種は、栄養士。サンタクルス市南地区の地域保健所で母子栄養改善に取り組んでいます。お母さんたちに、三大栄養素についての説明会をしたり、子供たちに手作りの紙芝居を使ってバランス良く食べることの大切さを伝えたりしています。

赴任、間もないころひたひたにあったとき、現地の方に声を掛けられて励まされたことが印象的だったと語る広瀬さん。現地に溶け込み、文化を吸収しながら、お互いに歩みよりながら、一生懸命仕事をする姿にとても心を打たれました。

広瀬美雪さんの活動の様子を始め、私のひさびさボリビア訪問の様子、現地での JICA 技術協力プロジェクト、ウユニ塩湖に眠るリチウムについて、上野原出身の JICA ボリビア事務所の上島次長へのインタビューなど、山日新聞に取り上げられました。カラーの写真付きで HP にも載っています。そちらもご覧ください。

<http://www.sannichi.co.jp/tokushu/index/bolivia/>

広瀬さんの活動の様子は、山梨放送で3月27日(土)午前10:30～11:25に放送されます。ぜひご覧ください。

### 募集のお知らせ

#### ○ JICA 教師海外研修

小中高校の教員が国際協力の現場に触れ、授業実践を行うプログラムです。

募集期間：4月1日～5月10日 研修国：ラオス

応募対象：小・中学校、高校、特別支援学校、および教育委員会において教育活動に従事されている方

詳細は、JICA 地球ひろばの HP から、「教育関係者の方へ」へ進んでください。

#### ○ JICA ボランティア

開発途上国で自身の知識・経験を生かしてみませんか？

募集期間：4月1日～5月17日

応募対象：日本国籍を持つ20才から69才の方

詳細は、JICA 国際協力機構の HP から JICA ボランティアをご覧ください。

#### ● ごあいさつ ●

2007年3月から3年間お世話になりました。この3年間でたくさんの方に出会い、いろいろな経験をさせていただきました。この経験を生かして、これからも様々なことに挑戦していきたいと思えます。3月からは、キルギスで養護隊員として活動した伊藤理絵さん(北杜市)が JICA 山梨デスクを担当します。よろしくお願ひします。

#### JICA 山梨デスク 松岡

〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-3

(財) 山梨県国際交流協会内

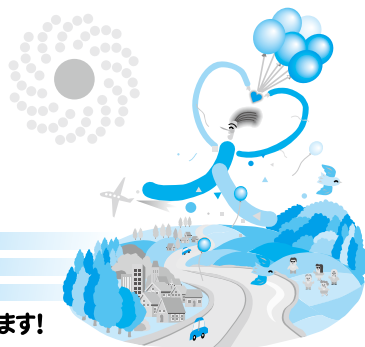
Tel. 055-228-5419 Fax. 055-228-5473

jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp



お客様の“満足”が、  
アドヴォネクストの  
主力商品です。

アドヴォネクストはヴァンフォーレ甲府を応援します！



印刷全般 ホームページ作製 データ作製・管理  
その他、“困ったこと”のお手伝い

#### 株式会社 アドヴォネクスト

〒409-3845 山梨県中央市流通団地3-4-5

TEL 055-273-6141 FAX 055-273-6144

URL <http://www.advonext.com/>

# FRENCH BAND SEMTAZONE COMES TO YAMANASHI !

Celebrating Yamanashi International Association's 20th anniversary, the Association will be organizing, with the support of the Agency for Cultural Affairs as part of their plan for the Promotion of Regional Culture and Art, a musical event to deepen cultural bounds between France and Japan.

For this unique occasion, the French rock band "Semtazone", from Yamanashi's sister prefecture Saone-et-Loire, will be performing a series of concerts, from the 12th to the 15th of March.

Friday the 12th, the "Wine and Music Evening" will be held at Kofu Fujiya Hotel, starring Semtazone, as well as Yamanashi's professional bands "Lost Colour People" and "Tengado." While listening to these great artists' music, you can enjoy high quality local wines and Fujiya Hotel's special French buffet. Thanks to the support of the Agency for Cultural Affairs, participants will be able to enjoy this wonderful evening for the very affordable price of 3,000 yen. The event starts at 6:30 pm and ends at 9 pm.

On the 14th and the 15th, two events will be held at Nirasaki Bunka Hall and Tsuru Uguisu Hall between 2 pm to 4 pm. Semtazone will be performing along with some of the best High School music formations of the prefecture for two free events.

There are also rumors about a fourth secret event on Tuesday the 16th, starring Semtazone and Lost Color People...



# THE WORLD CHARITY CHRISTMAS 2009



On the 12nd of December, the traditional World Charity Christmas was celebrated at the Yamanashi International Center.

Every year, the center welcomes Yamanashi locals and foreign residents for this cheerful event organized by the Yamanashi International Association. Everyone became one big community, seeking to share and discover each other's culture.

For this very special occasion, the center was ornamented with Christmas decorations, and a new Christmas tree was glimmering in the main hall. In the morning, kids participated in Christmas activities such as "pin the nose on Rudolf" and "the Bell Toss," and listened to

a wonderful Christmas story, along with English teachers. Adults got to take part in Brazilian dance lessons in a warm atmosphere.

For lunch, participants enjoyed a variety of food from all around the world at the "World Food Corner." Booths sold food from Brazil, Korea, China, Japan, France, the USA, Thailand and Taiwan at very low prices so that everyone could try many dishes. In that way, we could share our culture by the culinary aspect and meet people from different backgrounds. Local television and radio reporters also came by to give to Yamanashi a piece of the multiculturalism of the prefecture.

During the afternoon, various shows were held : a karaoke contest, where every participant sang in their native language; professional artists such as the Bossa Nova singer Nanamari, the jazz band Acoustic Jazz Trio, and Pierre's Irish flute. A raffle was also organized, with prizes such as local wine bottles, dinner and lunch tickets in fancy restaurants and a digital photo frame. At the end of the day, English speaking residents performed a Christmas musical, with the traditional Christmas song as the highpoint of the show.

Everybody had a great day, and we all felt the global unity, blessed by the magic of Christmas! Also, the 157,600 yen we collected in donations will be given to charity, and stationeries have been collected all day long to be given to an association helping Laos elementary schools. Next year the event will be held again so don't hesitate to come to the International Center if you're in the area!

## ビジネスサポート BUSINESS SUPPORT



こんな時は私たちにご相談ください！！

ビザの延長や変更の手続きは？ 外国人を呼び寄せる手続きは？  
国際結婚の手続きは？ 永住／帰化の手続きは？

Consult with us!

The way of renewal of visa, and change. How to invite a foreigner to Japan.  
The method of an international marriage. How to get permanent residence/Naturalization

〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居 1666 TEL:055-233-0211  
営業時間 08:30~18:30 (土、日、祝日は休業)

## World Charity Christmas 2009

昨年12月12日、国際交流センターにて毎年恒例の「ワールド・チャリティ・クリスマス」が行われ、200名を超える皆さんにお越しいただきました。

今年は、インターナショナルのど自慢からはじまり、ボザノヴァ、フルート、ジャズ演奏、ミニ・ミュージカル「クリスマス・ラブストーリー」等、さまざまなパフォーマンスの他、タイ、中国、台湾、ブラジル、韓国、日本屋台料理など世界のさまざまな料理を楽しみました。

参加費や抽選会、各国料理ブースの売上げ等の収益金157,600円は、アジア等、開発途上国支援のために役立たせていただきます。また、当日お寄せいただいた文房具は、「山梨ラオス友好協会」を通じて、ラオスの小学校へ送らせていただきます。

ご協力をいただいた皆さま、本当にありがとうございました。



### ご協力ありがとうございました！

国際ソロプチミスト山梨、(株)サダヤ、レストラン ボルード、甲府富士屋ホテル、エスチロブラジル、富士ゼロックス山梨(株)、(有)アズサ、コカ・コーラ・セントラルジャパン(株)、ユニマツライフ甲府営業所、ヴァンフォーレ甲府、(株)アドヴェクスト、日立キャピタル(株)、(株)小林事務機、(株)金峰商会、エフエム富士、エフエム甲府(敬称略)、その他、ボランティアの皆さま。

## 山梨一サウダデ!

私の先祖はブラジルに移住、定住し、それからブラジル社会に溶込んで骨を埋めました。97年後には私はその逆の旅をして山梨県に辿り着き、5年間国際交流員として勤めさせていただきました。

多様な事業に携わり、日伯関係の絆を深め、県の境を超えて数多くの方々と出会い、様々な側面で異文化理解や交流を深める機会を与えられ、感謝溢れる気持ちで帰国準備の最中でございます。

この五年間、山梨の魅力を探り、書道を通して雨畑硯や市川三郷の和紙の良さを味わい、野口料理教室で和食を学習し、三神家や芳賀家で米や葡萄の収穫体験、市川家でお節料理、門前食堂で充電し、ポルトガル語講座の生徒さんと共にブラジルを再発見、夢見山ですと甲府盆地の富士山を眺めながら毎朝気合いをもらって来ました。全国各県に足を運ぶ際には「週末は山梨にいます」を背にしよって観光PRにも貢献してきました。

これから英国のバーミンガム大学の大学院で第二言語習得を専攻し、帰国後、教育の世界に戻って新たな挑戦をサンパウロ大学で始める予定です。

私は先祖が選んだブラジルの文化や言葉を通して活動させていただき、代わりに里帰りをさせていただいた気もします。毎年、一時帰国する際、早く山梨に戻る気持ちがいっぱいでしたが、今回が最後だと思えます。

最後に、山梨県をはじめ県民の皆様、私を多様な側面で支えて下さった多くの方々に心から感謝を申し上げます。この地を離れるのは寂しいですが、ブラジルでももちろん、それから世界のどこかでの再会を両手を大きく広げてお待ちしております。

国際交流員 田中エリカ

※ブラジル日系ブラジル3世。2005年春から山梨県国際交流員として県立国際交流センター勤務。2010年春、ブラジルへ帰国。



## クッキング@ホーム

## CROQUE-MONSIEUR



ヴィクトール・バルザンさんは、フランス、パリ出身。現在、国際交流員(CIR)として山梨県国際交流協会勤務。翻訳の他、機関紙の編集、フランス文化講座講師の他、さまざまなイベント企画で多忙な毎日を送っています。

### 「クロック・ムッシュ」 (フランス家庭料理)

#### 材料(約4人分)

- バター ..... 20g
- 小麦粉 ..... 大さじ1
- 牛乳 ..... 200cc
- 卵黄 ..... 1個
- グリュイエールまたはビザ用チーズ ..... 20g
- スライスチーズ(とろけるタイプ) ..... 8枚
- グリュイエールまたはビザ用チーズ(トッピング用) ..... 100g
- ハム ..... 8枚
- 食パン ..... 8枚
- 塩、コショウ ..... 適量



カフェ等では、たっぷりのサラダが添えられています。

「クロック・ムッシュ」に半熟卵を乗せると、「クロック・マダム」に变身します。

#### 作り方

- ホワイトソース作り。鍋1にバターを溶かして、ふるっておいた小麦粉を加え、炒める。
- 鍋2で牛乳を温める。牛乳が沸騰してきたら、鍋1へ一気に加え、混ぜ合わせる。火を止め、卵黄を入れて混ぜ合わせる。
- チーズを加えて火にかけ、とろみがつくまで焦がさないように煮詰める。お好みで塩、コショウを加える。
- パンにバター(分量外)を薄く塗り、お好みの量のホワイトソースを重ねて塗り、ハムをのせる。その上にスライスチーズをのせる。もう1枚のパンをのせ、サンドする。その上に、チーズをのせる。
- 200℃のオーブンで、表面のチーズがこんがりキツネ色になったら、できあがり! あつあつをどうぞ。

**ASKUL** 事務用品、オフィス用品を超特価で翌日配達  
アスクル カタログ(無料)御請求は今すぐFAXで!



オフィス用品・事務用品の事ならお任せください。私たちは貴方の会社のベストパートナーを目指します。

頑張れ! ヴァンフォーレ甲府

ヴァンフォーレ甲府と共に月刊ファンフォーレを応援いたします。

OA機器・オフィス家具・事務用品



オフィス用品総合商社 株式会社 **小林事務機**

〒406-0042山梨県笛吹市石和町今井185-2

オフィス事業部/TEL.055-263-4466代表 OA事業部/TEL.055-263-4348 FAX.055-263-4485

# Information

## ハイチ友の会より、 「ハイチ大地震への募金」のお願い



1月12日、ハイチでマグニチュード7.0の地震が発生しました。全人口の三割にも達する、300万人もの被災者数の推計を国際赤十字は発表しています。

マスメディアの発表している震源は、私たちが来年植林支援を展開しようと計画していた、レオガン市オランジェ地区から近く、里親支援を約10年つづけてきた南側の海岸沿いの町ベネも遠くなく、顔が思い浮かぶ人たちが多数いる地域の被災に胸が締め付けられるようです。

私たちハイチ友の会は緊急支援を専門とする団体ではありませんが、この未曾有の天災を前に支援の手を差し伸べないわけにはいかないと考えています。ハイチの被災者を思う方々の気持ちの受け皿が必要だと痛感し、代表の小澤の責任において、募金の受付を開始しています。

集まった義援金は被害状況が明らかになるまでは当会でプールし、事務局内で協議の上、確実に現地の被災者のために使われる方法を検討したいと思います。

当会よりも有意義な緊急支援活動を展開するNGO、NPOがあれば、そちらにまとめて寄付する可能性もあります。

### ハイチ大震災への募金（義援金）の振込先

■山梨中央銀行（銀行コード 0142）  
和戸支店（支店番号 277）  
普通口座 55654 ハイチ友の会（ハイチトモノカイ）

■郵便振替口座 00130-4-14940 ハイチ友の会  
※通信欄に必ず「震災支援のため」と一言お書き添えください。

義援金の使い方は「ハイチ友の会」ホームページ

[http://friendsofhaiti.home.mindspring.com/j\\_new/index.html](http://friendsofhaiti.home.mindspring.com/j_new/index.html)

にて随時ご報告いたします。

どうかどうか、どうか

一人でも多くの人が救われますように。

そしてまたこれまでも何度も、何度も苦難を乗り越えてきたように、ハイチの人たちがまた復興に立ち上がる力を取り戻せますように。

ハイチ友の会 代表 小澤幸子

## 財団法人山梨県国際交流協会は、設立 20 周年を迎えます！

財団法人山梨県国際交流協会は、平成2年9月30日の設以来、今年で20周年を迎えます。また、山梨県とアメリカ・アイオワ州は姉妹締結50周年、中国・四川省は姉妹締結20周年を迎えます。

当協会及び山梨県では、記念すべき節目の年となる平成22年度に、さまざまな記念事業を展開していく予定です。

詳細は、国際交流協会HPやメールマガジン等で随時、お知らせいたします。

## 『英語・中国語 観光通訳ボランティアガイドセミナー』

山梨県を訪れる外国人観光客が、県内の歴史や自然、産業などを理解し、有意義な旅行を実現できるよう、観光通訳ボランティアガイド（英語・中国語）を養成するセミナーを開催します。

- 日 程 平成22年3月21日（日）午後1時30分～4時30分
- 講 師 興石 誠氏（英語通訳案内士／「山梨通訳・ガイド研究会」主宰）  
深澤華世子氏（中国語通訳案内士）
- 定 員 50名
- 場 所 県立国際交流センター
- 対象者 1) 山梨県内で観光ボランティアガイドとして活動できる方  
2) 英語及び日本語（中国語及び日本語）で会話ができる方  
※ ゆっくり話せば、日常会話で最低限のコミュニケーションができる方を含む。
- 受講料 無 料

■ 申込み／問合せ  
（財）山梨県国際交流協会  
Tel. 055-228-5419  
Fax. 055-228-5473  
webmaster@yia.or.jp  
www.yia.or.jp



[www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp)

## 国際交流協会ホームページがリニューアル！

[www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp)

外国籍住民の皆さんにも、もっと役立てていただこうと、さまざまなイベント情報他、生活、医療、災害など情報満載のホームページが完成しました！

## Renewal of the International Association's Home Page!

In order to serve foreign residents of Yamanashi better and better, the New Home Page is online now, fully loaded with information about events, lifestyle, medical care, disasters, and much more!

## Nova home page da Associação Internacional de Yamanashi

Confirmam a nova página da Associação Internacional de Yamanashi com inúmeras informações sobre eventos, a vida cotidiana, assuntos médicos, incidências de calamidades, dentre outras!

[www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp) [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp)

## 国際交流センターをご利用下さい

国際交流センター会議室の貸し出しを行っています。

<http://www.yia.or.jp/kaigishitu.html>（詳細はこちらへ）

### 会議室使用料

	午前	午後	夜	全日	超過料金
	9:00a.m. } 12:00a.m.	1:00p.m. } 5:00p.m.	6:00p.m. } 9:00p.m.	9:00a.m. } 9:00p.m.	1時間 Per hour
大会議室 Large Conference Room	2,200円	3,310円	3,310円	8,830円	730円
小会議室 Meeting Room	720円	1,100円	1,100円	2,910円	240円

## 会員登録をありがとうございました！

### 個人会員（入会順・敬称略）

11月 露木 和雄 保坂加津子 野沢 領子  
Zumbe Naranchimeg

12月 佐藤 光子 手島ひろみ 笠原 好子 佐々木 勉  
大原 聡

1月 佐藤 薫 清水美知代 薬袋 優子 松川 裕子 町田 美和  
丸茂 久恵 小林 豪

### 団体会員（入会順・敬称略）

11月 山梨市国際交流促進委員会 国際ボランティアクラブ  
石和温泉旅館協同組合

12月 ラボ国際交流センター

1月 山梨県中国語・国際交流会



## 「外国人なんでも相談」

と き 第1水曜日 午後6時30分～9時  
第3日曜日 午後1時～4時  
ところ 県国際交流センター  
相談員 法律専門家 草野 類氏、金 亮完氏  
通訳員 林ジョニー氏  
言語 ポルトガル語、スペイン語、英語、インドネシア語、日本語  
※必要に応じてその他の言語対応可  
費用 無料  
問合せ (財) 山梨県国際交流協会 tel.055-228-5419

## 「にほんご講座」

と き 毎週金曜日 午後7時～9時  
ところ 県国際交流センター  
対象 県内在住で日本語を勉強したい人  
問合せ (財) 山梨県国際交流協会 tel.055-228-5419

## 3月

### 「英語・中国語 観光通訳ボランティアガイドセミナー」

山梨県を訪れる外国人観光客が、県内の歴史や自然、産業などを理解し、有意義な旅行を実現できるよう、観光通訳ボランティアガイド(英語・中国語)を養成するセミナーを開催します。  
と き 平成22年3月21日(日)  
午後1時30分～4時30分  
講師 興石 誠氏(英語通訳案内士)  
深澤華世子氏(中国語通訳案内士)  
定員 50名  
場所 県国際交流センター  
受講料 無料  
問合せ (財) 山梨県国際交流協会 tel.055-228-5419

## March

### English & Chinese Tourism Translation Volunteer Seminar

A seminar will be held to train volunteers for tourism translation (English, Chinese) so that tourists visiting the prefecture can enjoy unique travel experiences and better understand Yamanashi's history, nature, industry, and more  
Time: Sunday the 21st of March 2010, from 1:30 PM to 4:30 PM  
Teacher: Mr. Makoto KOSHIISHI (English translation supervisor/ President of Yamanashi's Translation and Guiding Research Society)  
Capacity: 50 people  
Location: Prefectural International Center  
Tuition: Free  
Reservation/ Information:  
Yamanashi International Association  
tel: 055-228-5419

### Free Legal Consultation for Foreigners - on Wednesdays and Sundays

When: Every first Wednesday night of the month. From 6:30 pm to 9 pm.  
and every third Sunday afternoon of the month. From 1 pm to 4 pm.  
Where: Yamanashi International Centre.  
Consultant: Johnny Hayashi.  
The consultation is available in English, Indonesian, Portuguese, Spanish and Japanese. The service is

FREE OF CHARGE.

\* Mr. Hayashi is accompanied by other legal professionals.

### Japanese Language Class

Time: Every Friday night, 19:00~21:00  
Location: Yamanashi International Centre.  
The class is for foreign residents in Yamanashi and is FREE OF CHARGE.

### Consultas e aconselhamentos jurídicos gratuitos às quartas- feiras e aos domingos.

(com reservas antecipadas)  
**As quartas-feiras:** toda primeira quarta-feira do mês. Das 18h30 às 21h.  
**Aos domingos:** todo terceiro domingo do mês. Das 13h às 16h.  
**Local:** Yamanashi International Center (Kofu-shi, lida 2-2-3)  
**Advogado:** Rui Kusano / Yangwhan Kim (Professores de direito da Universidade Yamanashi Gakuin)  
**Intérprete:** Johnny Hayashi (Português, espanhol, bahasa, inglês e japonês).  
※ Dependendo das necessidade do consultante, providenciaremos intérpretes para outros idiomas na medida do possível.

### Aulas gratuitas de japonês

Data: todas as sextas-feiras, das 19 às 21h.  
Local: Centro Internacional de Yamanashi  
Público-alyo: todos os estrangeiros residentes na província e que tenham interesse em aprender o idioma japonês.  
O curso é gratuito.

### 多言語新聞

#### 4カ国語版ウイークリーニュース山梨!

山梨日日新聞社では、県内の一週間の主なニュースや山梨県国際交流協会からのお知らせを、日本語、韓国語、英語、ポルトガル語の4カ国語で紹介しています。  
山梨日日新聞、毎週火曜日発行の「子どもウイークリー」の最終面です。

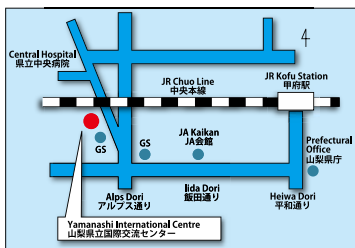
#### Jornal Multilíngue

#### “JORNAL SEMANAL MULTILÍNGUE DE YAMANASHI EM QUATRO IDIOMAS”

O jornal Sannichi Shimbun publica semanalmente as principais notícias e acontecimentos da província além das informações da Associação Internacional de Yamanashi em quatro idiomas: japonês, coreano, inglês e português.  
A publicação é feita todas as terças-feiras e se encontra no verso da página “Kodomo Weekly” do jornal.

#### “Yamanashi Multilingual News Weekly”

The Yamanashi Multilingual News Weekly is published every Tuesday by Sannichi News, which focuses on major news issues and announcements from the Yamanashi International Association. Please check the last page of the Children's Weekly for further information and it is available in Japanese, Korean, English and Portuguese.



The International Centre is open daily from 9:00am to 9:00pm except on Mondays and on the day following a national holiday.

URL [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp)

MAIL [webmaster@yia.or.jp](mailto:webmaster@yia.or.jp)



## 編集後記

あつという間に一年が過ぎていく...と感じるのは、大人になり、今まで経験してきたことの繰り返しが大半を占めているからだとか。そういえば、知らないことがいっぱい、新鮮だった子どもの頃。ゆったりと流れていた時間が懐かしい。  
「新しいことをはじめよう。」  
そこで興味を持ち、はじめたのが「コントラクト・ブリッジ」。たかがトランプ、されどトランプ。室内サッカーとも呼ばれ、持ち手の駆け引きから始まり、頭の中で数字やルール、戦略が飛び交います。文系頭の私には、今まで眠っていた脳がピキピキとうずきます。  
「ブリッジ」は世界中で一億人の愛好者がいるといわれています。いつか船旅なんかして、国境や人種を超え、いろんな人たちと「ブリッジ」ができれば楽しそう。いくつになっても好奇心とチャレンジしていく心意気を大事にしたい。  
今年度も5月から協会主催「コントラクト・ブリッジ講座」、はじまりますよ! ♥ 雨宮

Caros leitores,  
Esta é a minha última edição do The Yamanashi Newsletter. Rumo em direção a novos desafios e para uma nova fase da minha vida, segura de que as sementes que plantei e as que levo comigo não de germinar num futuro próximo. O meu profundo agradecimento a todos aqueles que encontrei ao longo desses cinco anos de Yamanashi e em todos os cantos do Japão! Um forte e caloroso abraço.  
Érica

I hope everyone had a nice winter and didn't catch a cold. In my hometown, Paris, I heard that the temperatures, which usually are only a little colder than Yamanashi, were year extremely low and that all the streets were covered with snow!

Maybe I needed to have that feeling too, so I spent my winter vacation in Hokkaido, where it snowed everyday! I also went skiing in Nagano's Hakuba station, which was awesome! I wish it could snow more in Kofu too, even though it's difficult for drivers... I love snow!

Victor Balsan

## Yamanashi

### 2010年3月・4月・5月号

- 発行 財団法人山梨県国際交流協会
- 編集 雨宮由里恵 田中エリカ  
ヴィクトール・バルザン
- イラスト 松岡瑠理子
- Published by  
Yamanashi International Association
- Edited by  
Yurie Amemiya Érica Tanaka Victor Balsan
- Illustrated by  
Ruriko Matsuoka

〒400-0035 甲府市飯田2-2-3  
tel 055-228-5419 fax 055-228-5473  
2-2-3 lida, Kofu-Shi, Yamanashi-ken,  
Japan 400-0035